

REAL
VF-1J
MAGROSS

©1982 ビックウエスト

DX 超合金

VF-1J VALKYRIE

HIKARU ICHIJO USE

DX 超合金
VF-1J バルキリー(一条輝機)取扱説明書

※画像はイメージです。



VF-1J VALKYRIE

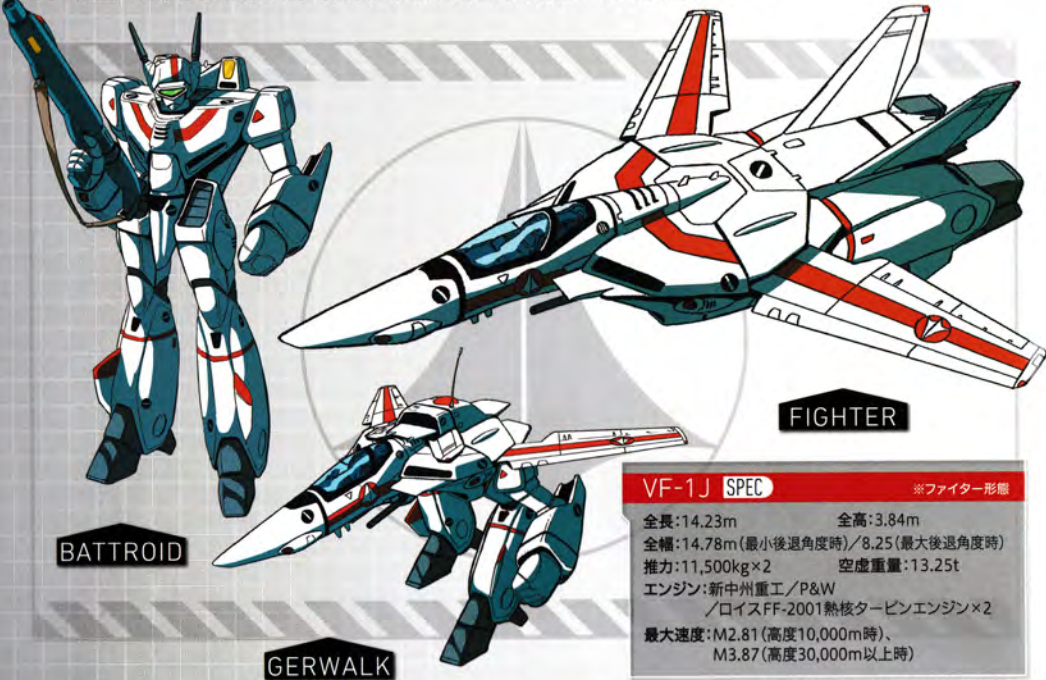
HIKARU ICHIJO USE
DX 超合金 VF-1J バルキリー(一条輝機)

“超時空要塞マクロス”とは

今なお続く「マクロス」シリーズの第一弾。宇宙戦艦マクロスの進宙式の最中、異星人ゼントラーディが襲来。第一次星間戦争が幕を開ける。可変戦闘機、歌姫、三角関係、すべての原点がここに!



VF-1J VARIABLE FIGHTER



FIGHTER

BATTROID

GERWALK

VF-1J SPEC

※ファイター形態

全長:14.23m 全高:3.84m
全幅:14.78m(最小後退角度時)/8.25(最大後退角度時)
推力:11,500kg×2 空虚重量:13.25t
エンジン:新中州重工/P&W
/ロイスFF-2001熱核タービンエンジン×2
最大速度:M2.81(高度10,000m時)、
M3.87(高度30,000m以上時)

※機体解説・データは、作品中のものです。

VF-1J VALKYRIE とは



20世紀の戦闘機が進化した、VF-1へと発展した。地球統合軍の可変戦闘機。最大の特徴である三段変形は、巨大異星人=ゼントラーディとの戦闘を想定したシステムで、多目的な運用を可能とする。熱核反応エンジン、エネルギー変換装甲などのオーバーテクノロジーが採用されており、この技術はかつて南アタリア島に墜落した謎の宇宙船の解析データから得ている。VF-1は標準量産タイプのA型など多彩なバリエーションがあり、J型は火力強化仕様である。

三段変形

VF-1は戦闘機形態のファイター、人型のバトロイド、そして中間形態のガウォークへ変形が可能。このフォーマットは歴代統合軍主力機へ踏襲される。



バトロイドはまさに対人用の形態である。

一条輝

HIKARU ICHIJO

地球統合軍のパイロット。ゼントラーディとの戦闘に巻き込まれたことから避難民としてマクロスに乗艦し、のちに軍に入隊した。もともと数々の飛行コンテストで優勝経験もある優秀な飛行機乗りで、戦闘機乗りとしても才能を開花。初陣からわずか数ヶ月で少尉に昇進。第一次星間戦争の激戦を戦い抜き、エースとして成長する。



マクロス進宙式に訪れたことから軍人としての道を進むことに。

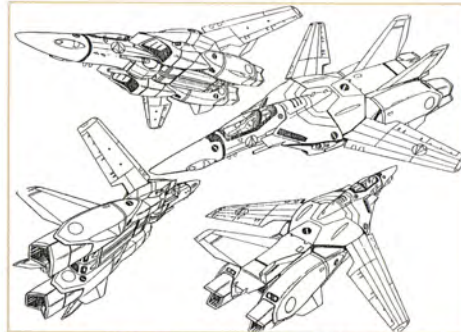


『36年目の集大成』

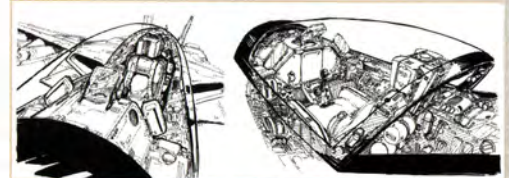


DX超合金VF-1Jの再現度

可変戦闘機VF-1と言えば、1982年に商品化された変形トイを思い出すファンも少なくない。その圧倒的な変形ギミックの再現度はまさに革命的であり、その衝撃は今なおお色あせない。あれから36年、この原点たるVF-1が最新DX超合金として、現代に姿を現す。VF-1の後継たる様々な可変戦闘機を立体化しているDX超合金の技術力を総結集。さらにVF-1のメカニックデザイナーである河森正治氏の完全監修により、史上最高峰の再現度を追求。36年目の集大成としてVF-1の決定版が今、ここに完成した。



FIGHTER

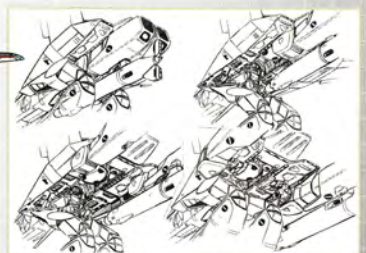


ファイター形態ではエンジン(脚部)の配置や機体のボリューム感など、フォルムにこだわりつつ、エアブレーキなど細かなギミックも再現。ランディングギアは展開だけでなく、左右の可動も採用し、より美しいランディング状態でディスプレイできる。

コックピットは内部ディテールまで詳細に再現。操縦桿やマルチスクリーンのほか、クリアパーツによるヘッドアップディスプレイなど1/48スケール相当のボリューム感に合わせた精密度を追求している。



GERWALK



ガウォーク形態のロッドアンテナは着脱式。腕や脚部の展開にはスライド機構やロック機構を盛り込みながら、DX超合金の最新技術で三段変形を実現する。

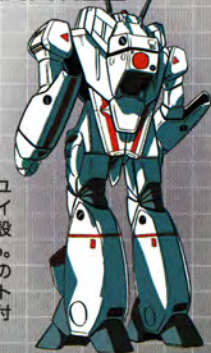
BATTROID



バトロイド形態では腹部に回転軸を採用し、可動性を追求。背部のロケットノズル下のカバーはディテールがフラットになっている設定画版を忠実に再現する。



DX超合金 VF-1Jでは頭部ユニットのカメラ内部にモノアイを再現。これは内部図解の設定画からの解釈となっている。また、J型の特徴である2門のレーザーはボールジョイント機構により、より豊かな表情付けが可能となっている。



セット内容

■ 取扱説明書(本書)

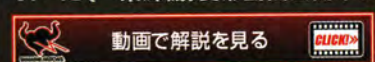


VF-1J バルキリー
(一条輝機)本体

■ 本体手首 交換用手首(本体手首と交換することができます。)



VF-1J(一条輝機)変形動画公開中!!



確ウェブにて、「VF-1J バルキリー(一条輝機)」の変形動画を公開中!記載のURLが二次元コードからCHECK!
※時期により公開を終了している場合がございます。

<https://tamashii.jp/item/12634/>

- 各パーツは取扱説明書(本書)の画像を参考に取付けてください。
- 取扱説明書の画像には試作品を使用しております。商品とは、多少異なりますのでご了承ください。

⚠ 注意 お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

- 本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
 - 小さな部品がありますので、小さなお子様が誤って飲み込まないように注意してください。窒息などの危険があります。
 - 尖った部分や鋭い部分がありますので、取扱や保管場所に注意してください。思わぬケガをするおそれがあります。
 - 可動部の隙間には指などを入れないでください。はさまれてケガをするおそれがあります。
- 《使用上の注意》
- 本商品は精密に作られています。無理な力を加えたり、落としたりすると破損するおそれがあります。
 - 関節部分を曲げたり回転させたりする時に、無理に動かすと彩色がはがれるおそれがありますので注意してください。
 - 本商品を樹脂製のソファやシート、タイルなどの上に置かないでください。長時間接触していると色が移る場合があります。
 - 本体・部品を箱に戻す場合は、梱包材に包んでから戻してください。

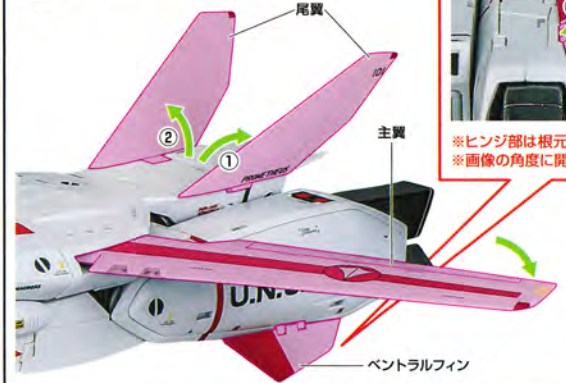
ファイター形態の組み立て方 ※箱に入った状態から始めます。

注意 変形時にダイキャストの部分が他の部分に当たったり擦れたりすると、ボディの塗装がはがれるおそれがありますので注意してください。

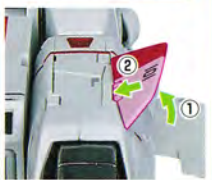
1 ①コックピットハッチを開き
②パイロットフィギュア(一条輝)を
搭載させます。



2 主翼、尾翼、ベントラルフィンを開きます。



◀ 機体底面画像 ▶

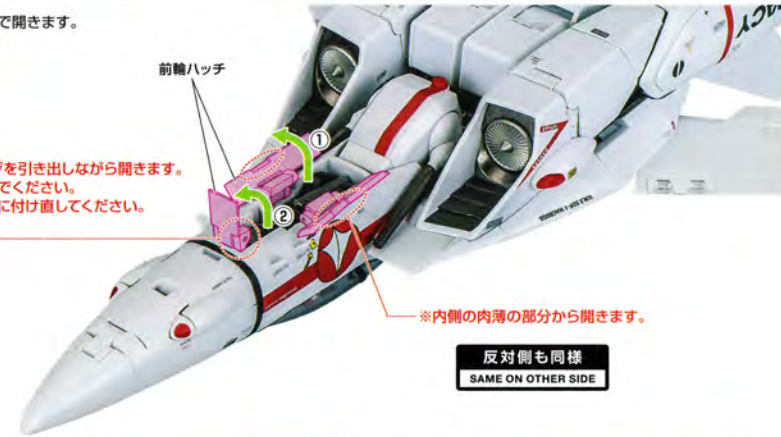


※ヒンジ部は根元で縮みます。
※画像の角度に開きます。

3 前輪ハッチを画像の順で開きます。

◀ 機体底面画像 ▶

※各ハッチは、根元のヒンジを引き出しながら開きます。
もとに戻す時は押し込んでください。
外れた場合はもとのように付け直してください。



※内側の内薄の部分から開きます。

反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

ランディングギアを引き出します。



※カタパルトフックは可動します。

ツメカケ

4 後輪ハッチを画像の順で開きます。

◀機体底面画像▶

反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

※各ハッチの根元のヒンジを引き出しながら開きます。
もとに戻す時は押し込んでください。
外れた場合はもとのように付け直してください。



5 ランディングギアを起こします。



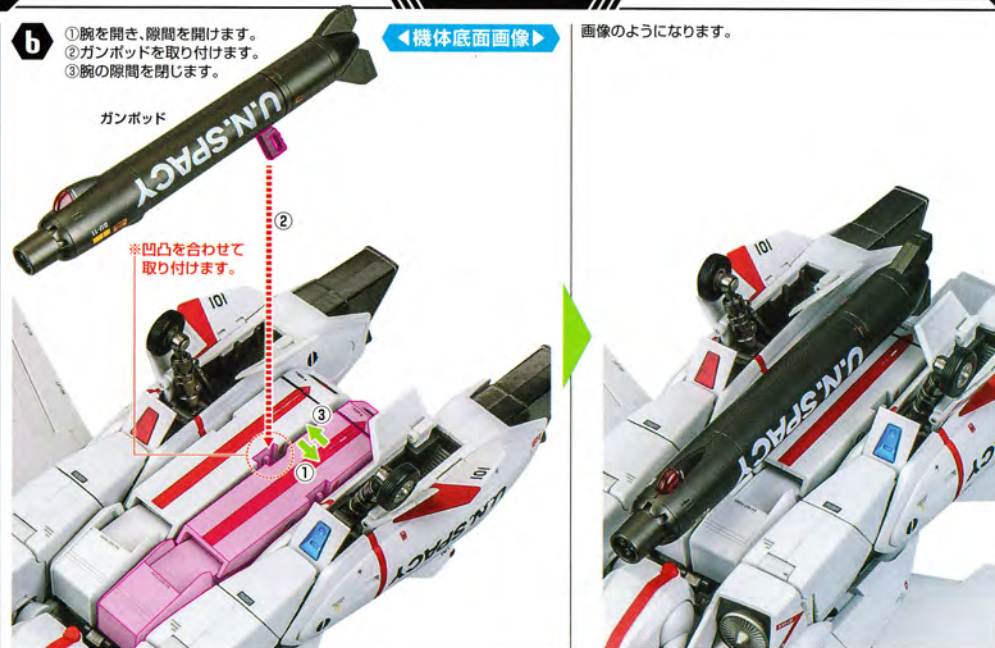
ランディングギアを外側に倒します。



b ①腕を開き、隙間を開けます。
②ガンポッドを取り付けます。
③腕の隙間を閉じます。

◀機体底面画像▶

画像のようになります。



完成!!



※主翼のフラップは可動します。



ディスプレイ

機体底面画像

①画像の位置に取り付けます。



※取り付けにくい場合は、
頭部を引き出します。



※各ランディングギアは
収納しておきます。



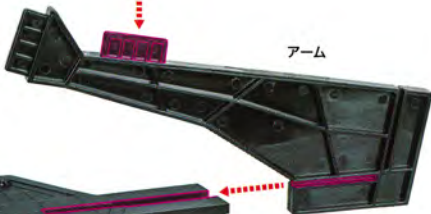
破損に注意!
WARNING:
DELICATE

①

②



ファイター用支柱



アーム

台座



完成!!

ガウォーク形態への変形 ※ファイター形態完成の状態から始めます。

注意 変形時にダイキャストの部分が他の部分に当たったり擦れたりすると、
ボディの塗装がはがれるおそれがありますので注意してください。

※各ランディングギアは収納し、
ガンポッドを外しておきます。

1 2箇所のロックを、
画像の順番で外します。

機体背面画像



反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

2



①エアブレーキを開き、
②両脚部を下げます。

反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

3

①エアブレーキを閉じ、
②膝関節を伸ばし、
③膝関節を軸に脚部を曲げます。
④足首を引き出し、
⑤足を開きます。
⑥足が地面に接地するよう
足首の角度を調整します。



反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

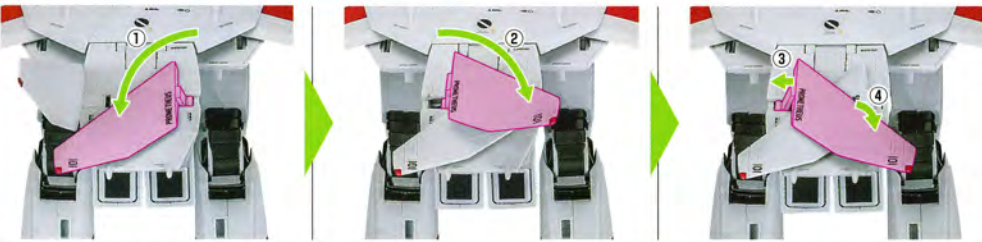
②膝関節を引き出します。



④足首を引き出します。



4 画像の順番で尾翼をたたみます。 ◀機体背面画像▶



- 5** ①ランドセルを起こし、
②プレートを開きます。
③アンテナを取り付けます。



b (*ガウォークファイター状態)

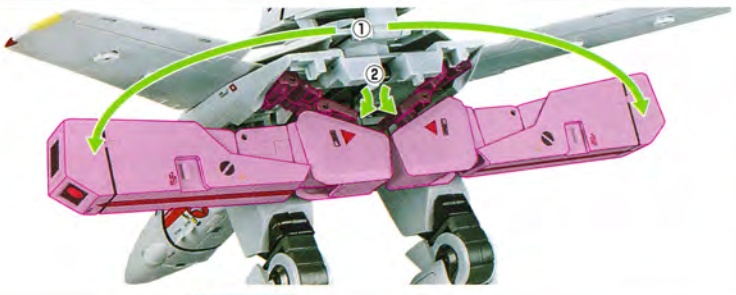


7 画像のロックを外します。 ◀機体背面画像▶



- 8** ①腕部を左右に開きながら、
②画像のヒンジを広げます。

◀機体背面画像▶



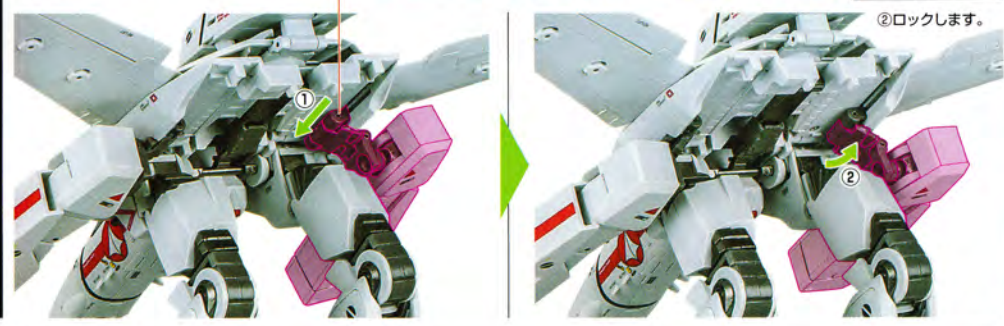
反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

- 9** ①前方へスライドさせて、

*レールがスライドしにくい時は、
レール基部分を持ってスライドさせます。

◀機体背面画像▶

反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE



10 両腕を下ろします。



反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

11 ①フタを開き、
②手首を出します。
③フタを閉じます。



反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

もとに戻す時は...



※取納時は、手首を画像の形に
します。

12

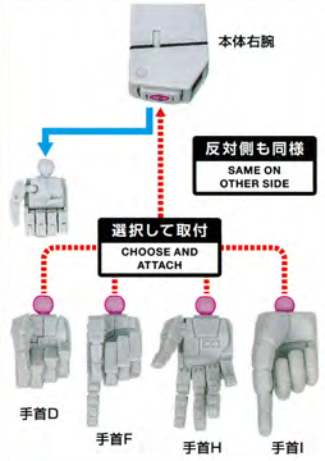


ガンベルト

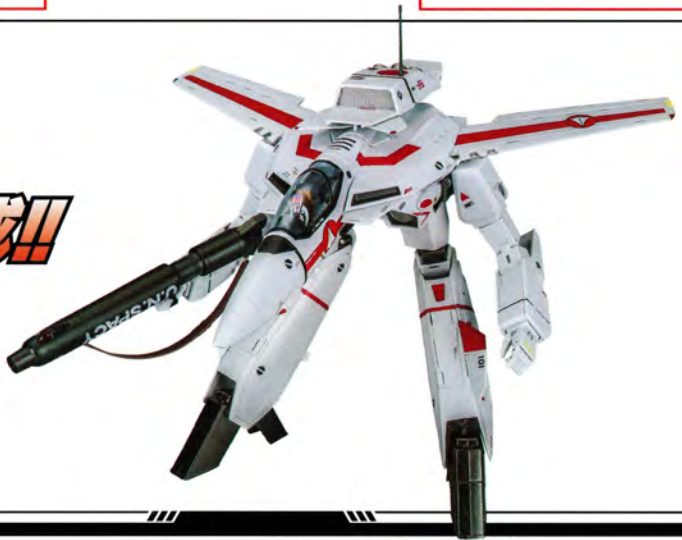


※画像の凸部に
取り付けます。

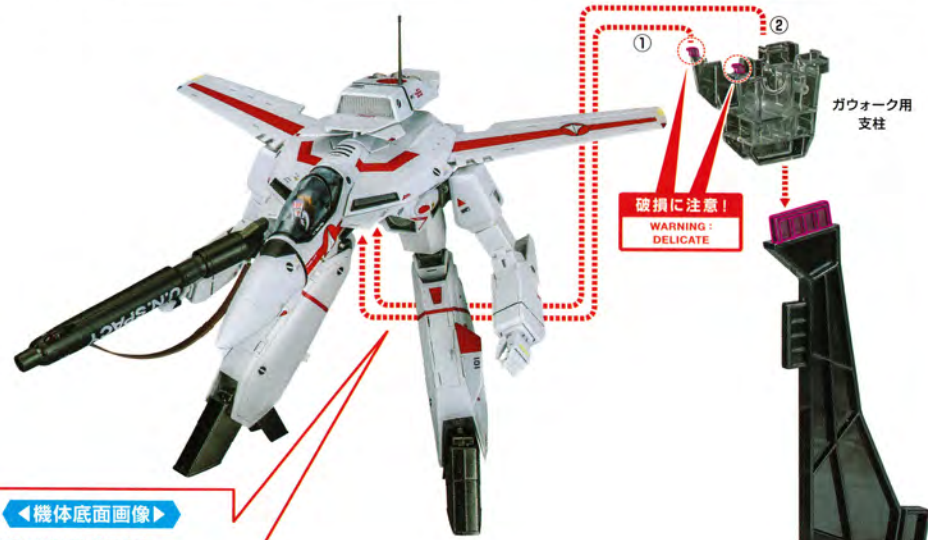
手首の交換



完成!!



ディスプレイ



◀機体底面画像▶

①画像の凹部に取り付けます。
取り付けにくい場合は、ファイター形態
と同様に頭部を起こします。



完成!!



バトロイド形態への変形 ※ガウォーク形態完成の状態から始めます。

注意 変形時にダイキャストの部分が他の部分に当たったり擦れたりすると、ボディの塗装がはがれるおそれがありますので注意してください。

1

- ① 膝関節を真っ直ぐにします。
- ② ひざアーマーを戻して、
- ③ 膝関節を縮めます。
- ④ 足が地面に接地するよう足首の角度を調整します。

反対側も同様

SAME ON OTHER SIDE

※アンテナを取り外します。



2 インテイクの前方を取り外します。



反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

※脚部を内側にひねると、取り外しやすくなります。

◀機体正面画像▶



※内側のロックを取り外します。

3 更に、インテイクの後方を取り外し、脚部をフリーにします。

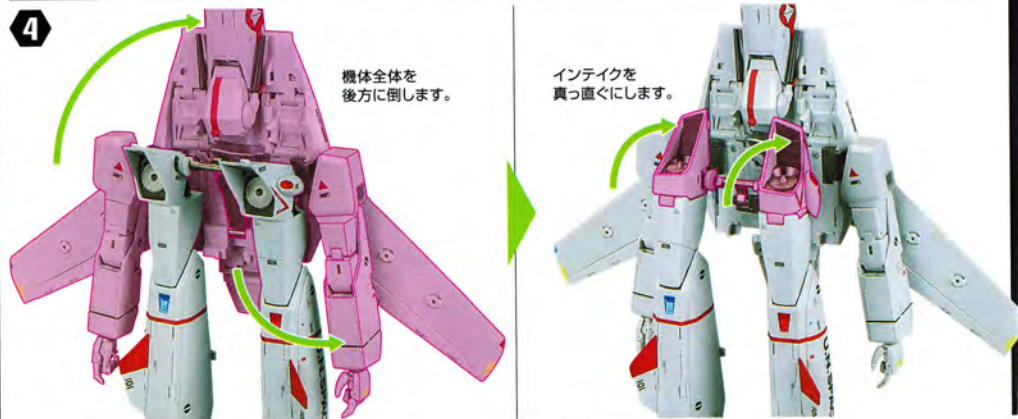
反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE



4

機体全体を後方に倒します。

インテイクを真っ直ぐにします。



① 脚付け根軸の支点を軸に脚部を90度回転させます。

② 脚フレームの支点を軸に脚部を戻します。

支点

脚フレーム

支点

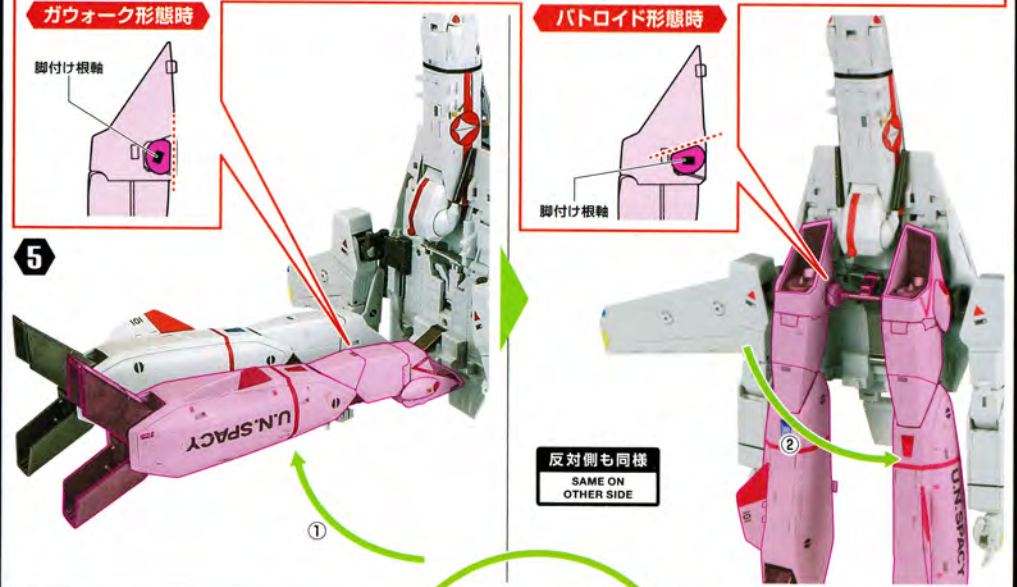
ガウォーク形態時

脚付け根軸

バトロイド形態時

脚付け根軸

5



反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

b

- ① 機体上面を、バランスを取ってインテイクの上に乗せます。
- ② 腕を下げます。

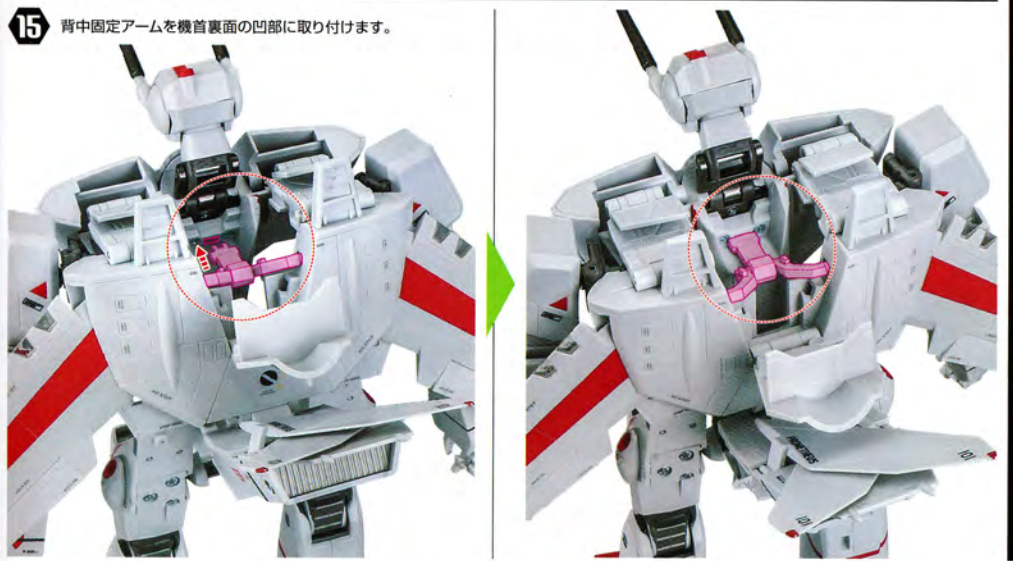
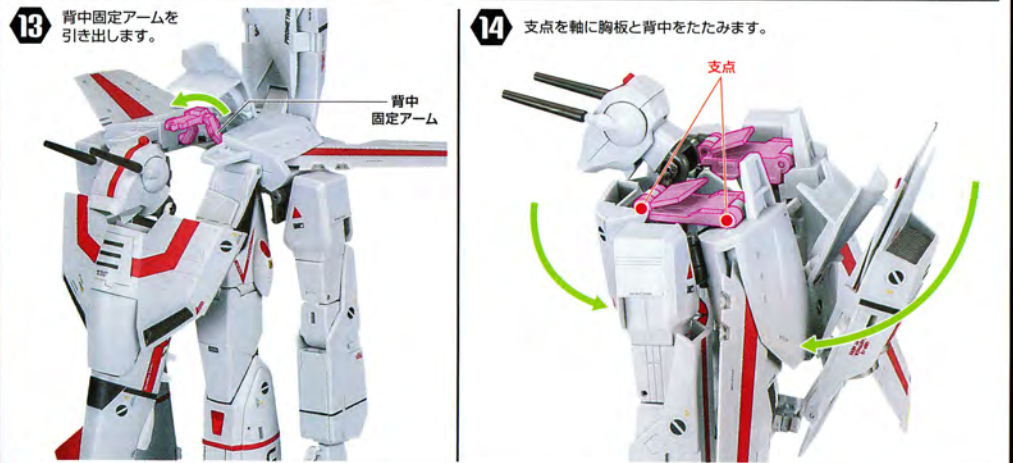
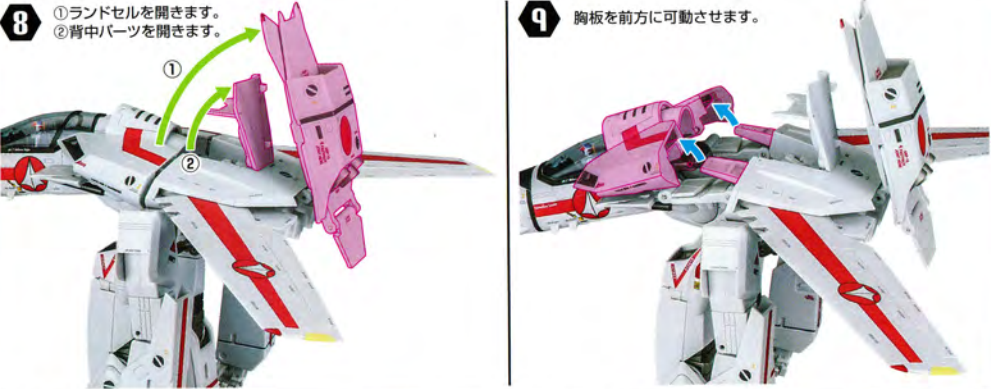
反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

7 画像の位置から、胸板を外します。

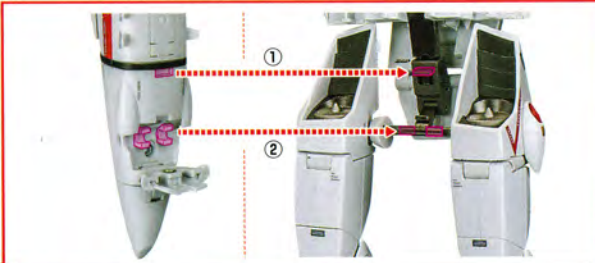
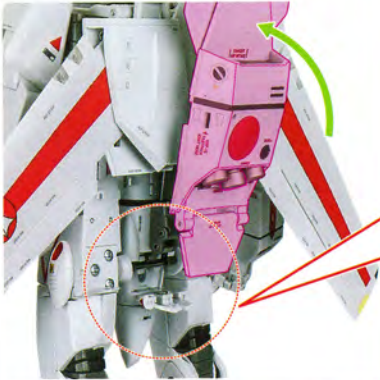
反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

※画像の位置から外します。



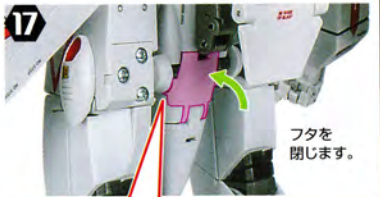
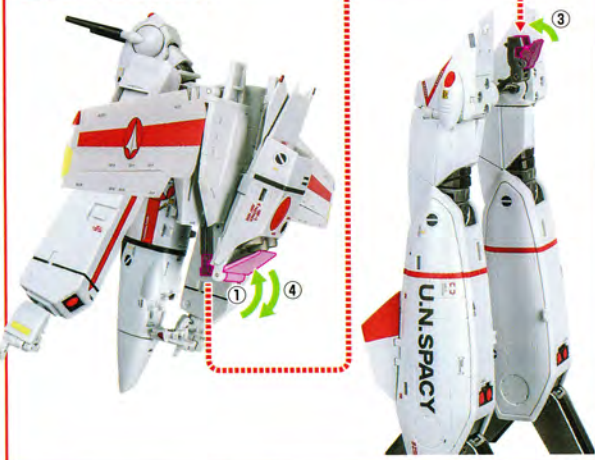


1b 脚付け根軸が機首の凹部にはまるように、
画像の順番で全体をたたみます。



脚フレームが外れたときは・・・

※画像の順番で取り付けます。



フタを
閉じます。

コスレ注意！
WARNING:
MAY RUB OFF

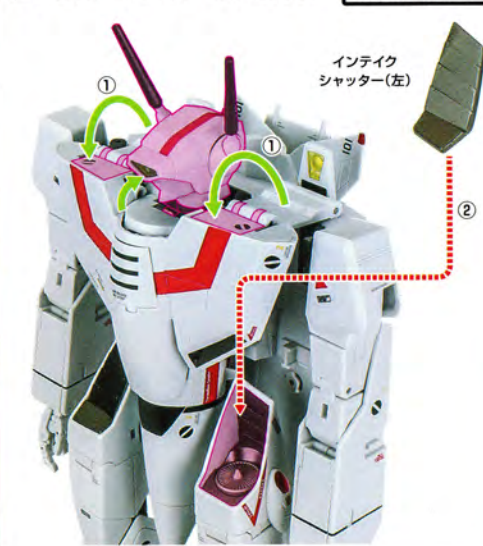
※センサー部が
下がっていることを
確認してください。

18 主翼を閉じます。



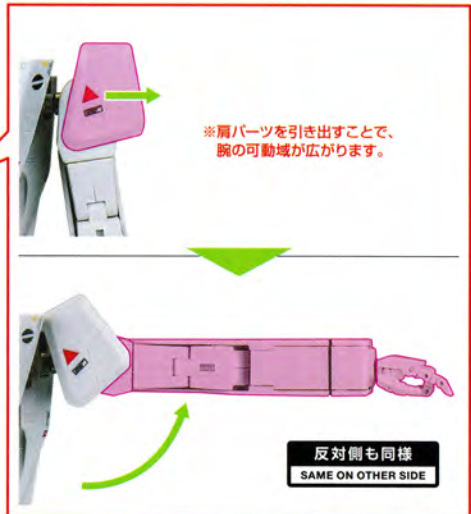
19 ①胸上部カバーを閉じて、
②インテイクシャッターを取り付けます。

反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE



インテイク
シャッター(左)

20 ①ガンポッドのグリップを引き出し、
②腕に取り付けます。



※肩パーツを引き出すことで、
腕の可動域が広がります。

反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

21 ①膝関節を1クリック伸ばし、
②ひざアーマーを起こします。

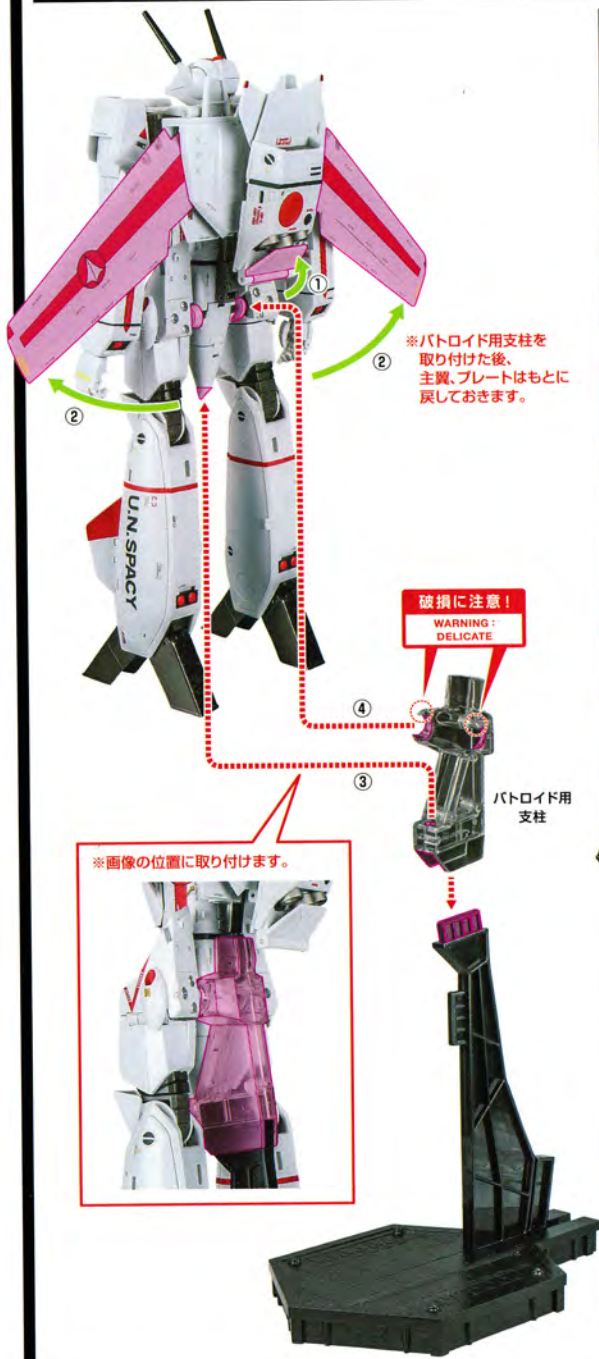
反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE



完成!!

※ファイター形態に戻すときは、
逆の手順で行います。

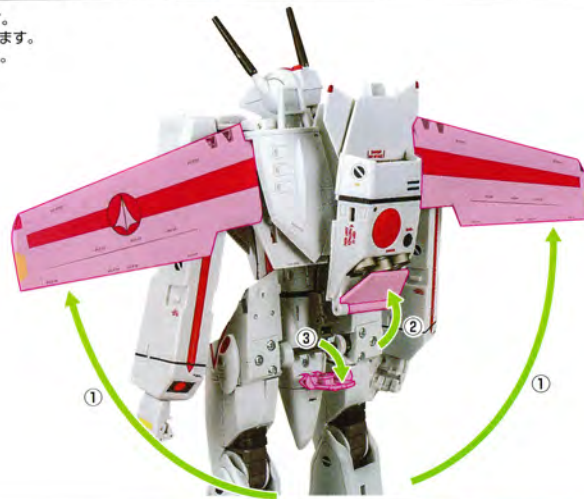
ディスプレイ



完成!!

バトロイド形態の可動/ディテールアップ

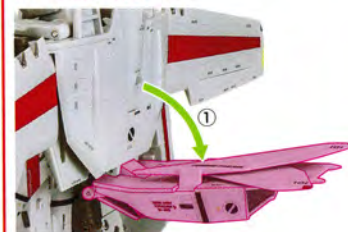
- 1 ①主翼を開きます。
②プレートを閉じます。
③フタを開きます。



2



①ランドセルを開きます。



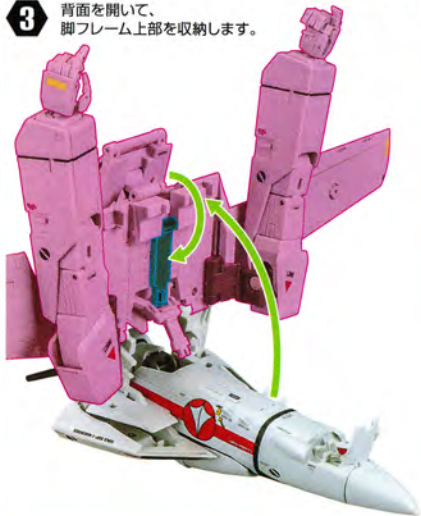
補助棒
②補助棒を使用してロックを外します。



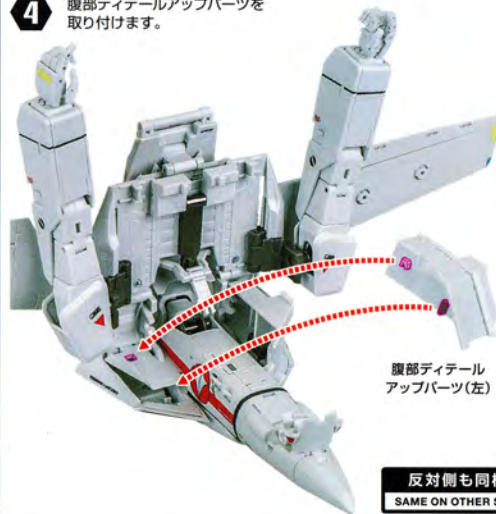
③ランドセルを戻します。



3 背面を開いて、
脚フレーム上部を収納します。



4 腹部ディテールアップパーツを
取り付けます。

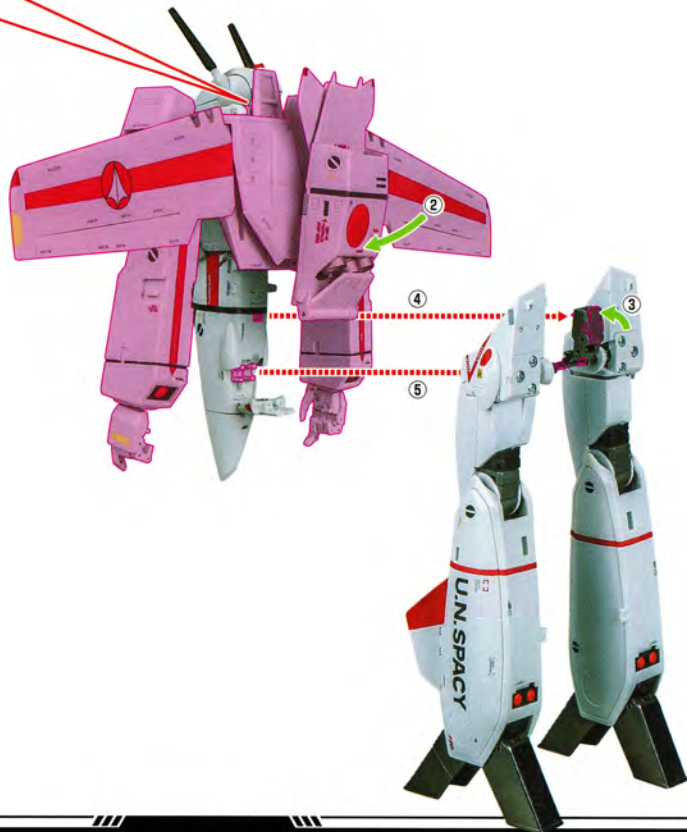


腹部ディテール
アップパーツ(左)

反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

5

①背中央固定アームを
機首裏面の凹部に
取り付けます。



6 フタを閉じます。

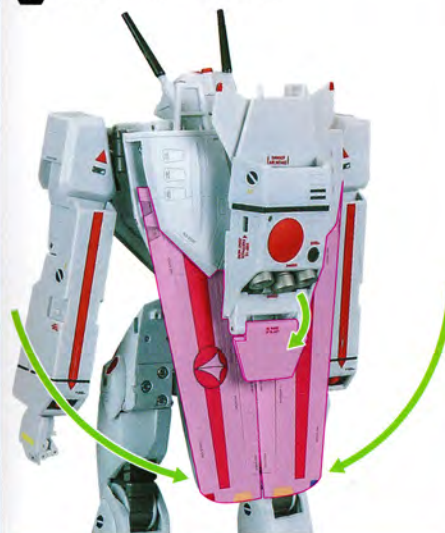


コスレ注意!
WARNING:
MAY RUB OFF

画像のようになります。



7 主翼を閉じ、プレートを開きます。



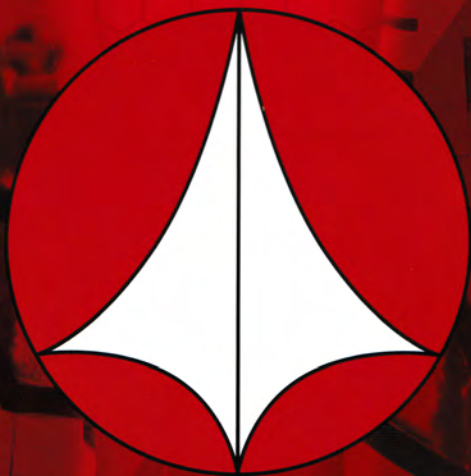
画像のように腰をひねったポーズを
再現することができます。



※腰の可動域が広がります。



完成!!



VF-1J VALKYRIE

HIKARU ICHIJO USE

D X 超合金 V F - 1 J バルキリー (一 条 輝 機)